

スリップ事故発生マップ（砺波警察署管内 北エリア）

公開用

■車両スリップ事故発生箇所

凡例

多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があった交差点)
注意路線	事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

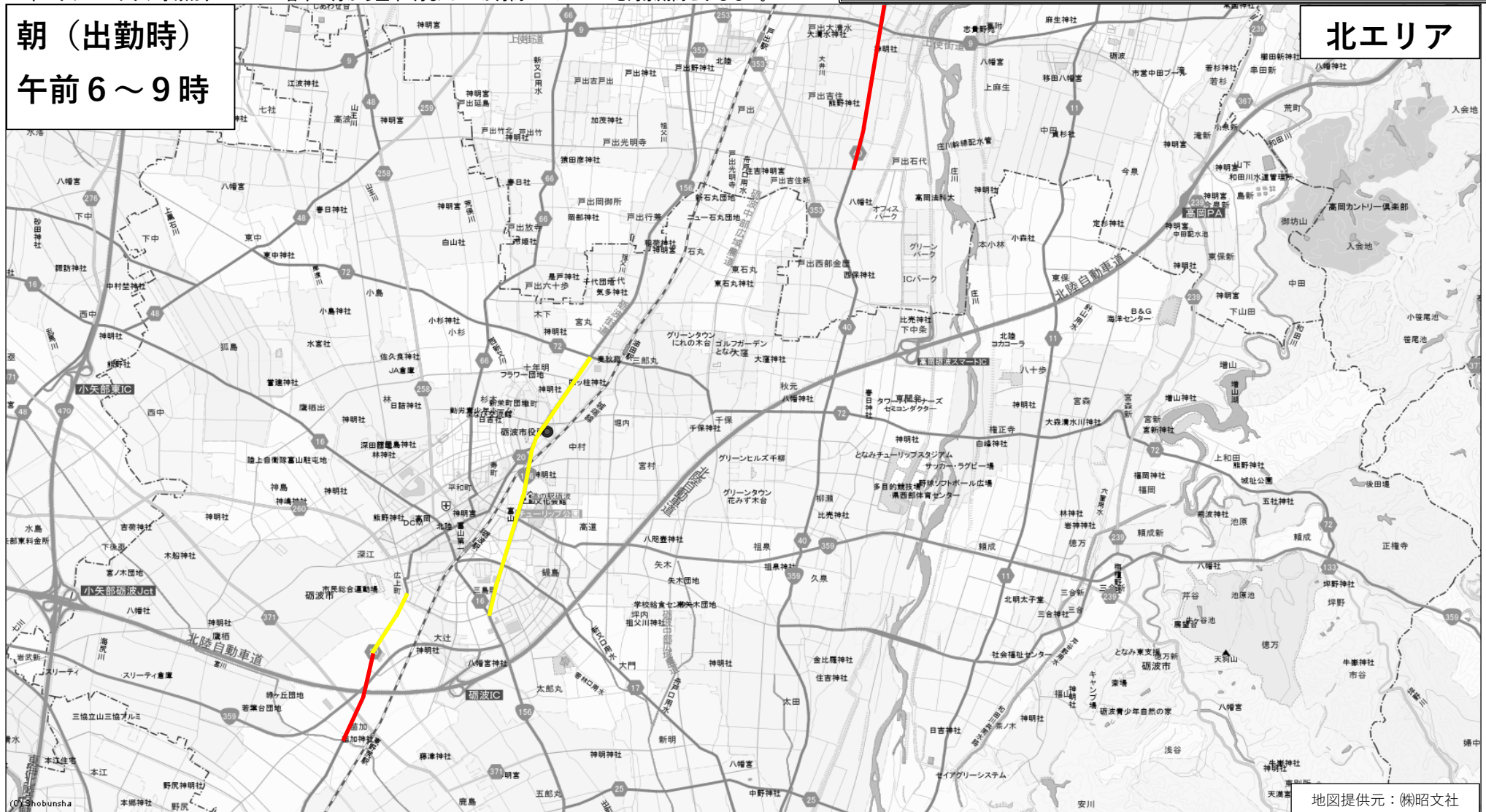
特徴

国道156号の油田～豊町及び県道砺波・福光線の広上町（南）～苗加（南）は、スリップ事故が多く、注意を要する。中でも、苗加（東部）地区～苗加（南）は、スリップ事故が多発しており、特に注意。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

朝（出勤時）
午前6～9時

北エリア



地図提供元：(株)昭文社

■車両スリップ事故発生箇所

凡
例

多発場所	<div></div> 事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	<div></div> 事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があった交差点)
注意路線	<div></div> 事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

特徴
国道359号の坪野～三合で、スリップ事故が多く、
注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

